

クリント イーストウッド 人生の特等席

エイミー・アダムス ジャスティン・ティンバーレイク

ワーナー・ブラザーズ映画提供

マルパソ制作 クリント・イーストウッド "TROUBLE WITH THE CURVE"

エイミー・アダムス ジャスティン・ティンバーレイク AND ジョン・グッドマン 音楽マルコ・ベルトラミ

衣装デボラ・ホッパー 編集ゲイリー・D・ローチ ジョエル・コックス A.C.E. 美術ジェイムズ・J・ムラカミ

撮影トム・スターン A.C.E. A.S.C. 製作総指揮ティム・ムーア 脚本ランディ・ブラウン

製作クリント・イーストウッド ロバート・ロレンツ ミシェル・ワイズラー 監督ロバート・ロレンツ

11.23(金)ロードショー www.jinsei-tokutouseki.jp WARNER BROS. PICTURES

©2014 Warner Bros. Ent. All Rights Reserved



スカウトマン、娘1人。
キャリア最後の旅に出る。



イーストウッドの隣で、人生を眺める。

そんな気持ちにさせてくれる映画——
『人生の特等席』。

イーストウッド、82歳。このベテランだけが伝えられる人生の景色がある。しわがれ声で語られる、幸せのかたちがある。『許されざる者』と『ミリオンダラー・ベイビー』で、2度にわたってアカデミー賞作品賞と監督賞のダブル受賞を果たし、2008年『グラン・トリノ』では主人公の壮絶なラストで世界を驚かせた。そして2012年『人生の特等席』——。この作品で、イーストウッドが見せるのは、誰にでもある、山あり谷ありの人生だ。しかしそれは、82年を生きぬいてきた、今この時の彼だからこそ伝えられる、かけがえのない人生の風景でもある。監督は、イーストウッドが生涯ただひとりの弟子と認めたロバート・ロレンツ。愛弟子の初メガホンに、人生を投影した演技で見る一人の男の人生、そして“特等席”から見える胸にしみわたる風景——そのすべてに目を凝らしたい。



**時代に取り残された伝説の名スカウトマン。
視力の衰えた彼は、疎遠だった娘とふたり、
キャリア最後の旅に出る——。**

クリント・イーストウッド演じるガス・ロベールは、メジャーリーグのスカウトマン。今の時代に、コンピュータも使わなければ、メールもしない、昔ながらのスタイルを貫く男だ。素直に感情を表現することが苦手で、話し方はぶっきらぼう、いつも気難しげな表情を浮かべている。そんな、時代に取り残されたような男を、球団はお払い箱にしようとしていた。視力が衰え、目がかすみ始めたとはいえ、まだまだスカウトマンとしての自信と誇りは失っていない。ガスは、キャリア最後のスカウトの旅に出る。手を賃したのは、父との間にわだかまりを感じつづけてきた一人娘のミッキー。妻を早くに亡くし、男手ひとつで育てようとして、育てられなかった娘と、思いがけず旅することになった不器用な父。初めて向かい合った父娘が、旅の終わりに見つけたものとは——？

共演は、娘ミッキー役に『ザ・ファイター』『魔法にかけられて』のエイミー・アダムス、父と娘をつなぐ若きスカウトマンに『ソーシャル・ネットワーク』『TIME/タイム』のジャスティン・ティンバーレイク。
大ベテランと若手実力派のシンボリックな競演。味わいつくして余りある人生の妙味をご堪能あれ！



www.jinsei-tokutouseki.jp

Facebookページはこちら www.facebook.com/warnerbrosjpn

11月23日(金)ロードショー

